

## 志村小・志村四中 小中一貫型学校設置検討会 第６回検討会の開催状況について

### １ 第６回検討会の開催状況

#### （１）検討会の内容・議事要旨

令和４年２月２１日（月）午後６時１５分より、グリーンカレッジホールにて第６回検討会を開催した。

#### 《議題》

##### １ 会長あいさつ

##### ２ 検討事項

###### （１）第２回学校名・校歌・校章作業部会の報告について

第２回学校名・校歌・校章作業部会の報告及び小中一貫型学校の名称の作成方法について、意見交換を行った。

名称案作成の過程を４段階（ステップ１～４）に分けた段階ごとの内容説明を行い、検討会以外への意見聴取の方法が異なる具体的な作成方法２案の提示を行った。

検討の結果、要件・基本的考え方の設定と複数の名称案の作成は検討会で行い、名称案の絞り込みにおいて、検討会以外への意見聴取を行う方法で進めることが決定した。

※別紙１：検討会資料１

###### （２）志村小学校の跡地活用に関する報告事項

志村小学校の跡地活用に関して、検討会からの「区有地部分の主たる活用方法に関する意見」の内容確認を行った。

また、跡地活用に関する調整を区の所管課と行っていることを報告した。

##### ３ 連絡事項

###### （１）改築だより（第１号）について

現在行っている基本構想・基本計画の進捗状況や今後行う設計及び工事の進捗など、施設整備に特化したニュースを「改築だより」として発行することについて説明を行った。

第１号については、志村小・志村四中の児童・生徒、教員等を対象とした小中一貫型学校に関するアンケート集計の速報やワークショップの開催状況について記載し、３月上旬に配布することを周知した。

## 2 これまでの検討会開催経過

回	開催月日	内容
第1回	令和3年2月4日	●会の委員、会則、運営について、会長の選出 ●協議会意見書の内容確認 ●検討会の検討スケジュール ●跡地活用に関する報告事項
第2回	令和3年4月27日	●検討会と作業部会の運営について ●説明会及び意見募集の概要と意見・質問について ※緊急事態宣言再発令に伴い、書面開催とした。
第3回	令和3年7月29日	●第2回検討会（書面開催）の報告 ●第1回・第2回 通学区域・通学路作業部会の報告 ●跡地活用に関する報告
第4回	令和3年10月8日	●基本構想・基本計画の策定について ●第3回通学区域・通学路作業部会の報告について ●学校の伝統・歴史の保存について
第5回	令和3年12月13日	●第1回学校名・校歌・校章作業部会の報告について ●第4回通学区域・通学路作業部会の報告について ●学校の伝統・歴史の保存について ●基本構想・基本計画の策定に伴う意見聴取について

## 3 次回検討会の予定

令和4年4月26日（火）の開催を予定している。

## 第 2 回 学校名・校歌・校章作業部会の報告について

### 1 学校名・校歌・校章等の検討経過概要

※検討会については、学校名・校歌・校章等に関する説明内容や検討事項のみ記載している。

	開催日時	開催場所	説明内容や検討事項
第 1 回 作業部会	11 月 8 日 (月) 18 時 15 分～19 時 15 分	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>協議会から提出された意見書の確認</li> <li>現時点での学校名・校歌・校章の方向性の確認</li> <li>根拠法令等の情報共有</li> <li>既存の校歌・校章の取り扱いについて意見交換</li> <li>小中一貫型の学校の名称・愛唱歌・マーク (※) について意見交換</li> </ul>
第 5 回 検討会	12 月 13 日 (月) 18 時 15 分～19 時 30 分	グリーンカレッジ ホール 教室 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>第 1 回作業部会の報告</li> <li>既存の学校名・校歌・校章の取り扱いの方向性の決定</li> <li>小中一貫型の学校の名称・愛唱歌・マークの制定に関する方向性の決定</li> </ul>
第 2 回 作業部会	1 月 18 日 (火) 18 時 15 分～19 時 45 分	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>検討会で決定した方向性の内容の確認 (既存の学校名・校歌・校章等)</li> <li>小中一貫型の学校の名称案の作成について</li> </ul>

### 2 検討会で決定した方向性の内容【確認事項】

#### (1) 既存の学校名・校歌・校章について

	既存の学校名・校歌・校章	
	学校名	校歌・校章
方向性	志村小・志村四中の各学校の学校名は残す。	各学校の校歌・校章は継続して使用する。
備 考	第 3 回検討会にて確認	第 1 回学校名作業部会で検討し、その案をもとに第 5 回検討会で検討会の方向性がまとまる。

(※) 小中一貫型の学校の名称・愛唱歌・マーク

学校名・校歌・校章と区別し、議論しやすくするために、便宜上設定した用語。

## (2) 小中一貫型の学校の名称・愛唱歌・マークについて

	小中一貫型の学校の名称・愛唱歌・マーク	
	名称	愛唱歌・マーク
方向性	<p>開校前に制定する。</p> <p>〇〇（学園）→ 小中一貫型の学校の名称</p> <p>志村小学校      学校名</p> <p>志村第四中学校</p>	開校後に学校運営の中で必要に応じて検討していく。
備考	開校前に制定することが決定したため、今後、名称案の作成の進め方について検討していく。	

### 3 小中一貫型の学校の名称案の作成について

下記作成のステップの手順を基に意見交換を行った。

※作成過程の段階について、大きく4つのステップに分けている。

段階	内容	方法（例示）
ステップ1	<b>要件・基本的考え方の設定</b>	①検討会の中で検討 ②アンケートの活用
	<ul style="list-style-type: none"> <li>案を作成するための事前作業 （要件等を設定する場合、具体例としては、「〇〇学園とする」や「志村は入れる」、「地域名は入れる」等がある。）</li> </ul>	
ステップ2	<b>名称案の作成</b>	①検討会の中で検討 ②募集
	<ul style="list-style-type: none"> <li>要件等を考慮し、複数案を作成</li> </ul>	
ステップ3	<b>名称案の絞り込み</b>	①検討会の中で検討 ②アンケートの活用
	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数案の中から、1～3つに絞り込む作業</li> </ul>	
ステップ4	<b>名称の決定</b>	教育委員会での決定
	<ul style="list-style-type: none"> <li>名称案を踏まえ、最終的な名称を決定</li> </ul>	

## 4 第2回作業部会で出た意見

### 作業部会で出た意見

#### ○ステップ1『要件・基本的考え方の設定（以下、要件等）』に関する意見

- 要件等がない中で、ステップ2やステップ3で意見集約を行った場合、いろいろなイメージで回答してしまったり、突拍子もない回答が出てきたりする可能性があるため、あらかじめ基準となる要件等を設定しておく必要がある。
- 要件等を広く募集した場合、幅広いイメージにより要件等がまとまらない可能性があるため、例えば「〇〇学園にする」や「志村や地名を入れる」「板橋を代表するようなもの」といった要件等は作業部会や検討会で検討し、決定する方が良いと思う。その要件に沿って、ステップ2やステップ3においてアンケート等を行う方が良いのではないかな。

#### ステップ1に関する作業部会の考え

ステップ1『要件等』に関しては、作業部会や検討会で検討することでまとまった。

#### ○ステップ2『名称案の作成』とステップ3『名称案の絞り込み』について

- ・ ステップ2かステップ3のいずれかでは、意見聴取を行った方が良いと思う。
- ・ 意見を聞く際には、なぜその名称を選択もしくは記載した理由を聞くのが良いと思う。理由を聞くことで、例えば地域名を入れてほしいといった傾向が分かり、名称案の絞り込みの際にも参考になると思う。

##### 【ステップ2で意見聴取を行った場合の意見】

- 名称を募集する場合、「志村〇〇学園」や「〇〇志村学園」の〇〇の部分を考えてもらうのはどうか。
- 名称案を募集した場合、幅広い意見が集まり、意見を集約することが困難になると思う。

##### 【ステップ3で意見聴取を行った場合の意見】

- 作業部会や検討会で複数の名称案を作成し、その名称案の中からアンケートにより、選択してもらうのはどうか。自由に募集するよりは、意見集約がしやすいと思う。
- 意見集約を考慮しつつ、自由な意見も出せるようにした方が良いと思う。
- アンケートの取り方としては、複数の名称案を選択するものと、選択肢以外の名称案も記載できるよう、自由記述欄を設定してはどうか。そうすることで、新しい名称案の提出に期待できるかもしれない。

#### ステップ2・3に関する作業部会の考え

上記の意見交換を踏まえ、作業部会案2案（A案とB案）を考え、検討会に諮ることとした。

## 5 名称案の作成方法について（作業部会案）

意見交換を行った結果、名称案の作成方法 2 案を作成した。

段階	ステップ 1	ステップ 2	ステップ 3	ステップ 4	メリット	デメリット
内容	要件・基本的考え方の設定	名称案の作成	名称案の絞り込み	名称の決定		
A 案	● <b>検討会・作業部会で設定</b> 意見聴取を行う際に、イメージを共有できるようにするため、あらかじめ検討会・作業部会で作成する。	● <b>名称案の募集</b> ステップ 1 の要件等を満たす名称案の募集を行う。	● <b>検討会・作業部会で検討する</b> ステップ 2 の応募の結果を踏まえ、検討会・作業部会による候補の絞り込みを行い、検討会としての名称案を決定する。	<b>教育委員会で決定</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な名称案の提案に期待できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>選択式と比べて、回答者の負担が大きく、回答率が低くなる可能性がある。</li> <li>名称案が幅広くなるため、絞り込みに効果的な意見集約とならない可能性がある。</li> </ul>
B 案	● <b>検討会・作業部会で設定</b> 意見聴取を行う際に、イメージを共有できるようにするため、あらかじめ検討会・作業部会で作成する。	● <b>検討会・作業部会での検討</b> ステップ 1 の要件等を満たす名称案を検討会・作業部会で複数作成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>アンケートによる絞り込み</b> 複数の名称案に対して、アンケートを実施する。複数の名称案からの選択だけでなく、選択肢以外の新案を記載できる自由記述欄も設定する。</li> <li>●<b>検討会・作業部会で候補の絞り込み</b> アンケートの結果を踏まえ、検討会・作業部会による候補の絞り込みを行い、検討会としての名称案を決定する。</li> </ul>	<b>教育委員会で決定</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>記述式のみと比べて、回答者の負担が少なく、効果的に意見を集約できる。</li> <li>選択式と自由記述式の両方の要素を組み入れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい名称案の提出が少なくなる可能性がある。</li> </ul>

※第 2 回作業部会では、名称案の作成の進め方について検討を行った。ステップ単位での詳細（アンケートの方法等）については、今後、検討を行っていく。

## 6 第 2 回作業部会のまとめ

- ステップ 1 の要件等については、名称案のイメージを共有するため、広く募集は行わずに、**作業部会や検討会で検討**する。
- ステップ 2 とステップ 3 は、A 案と B 案の 2 案作成、作業部会としては **B 案** を考えている。
- B 案のアンケートの項目としては、「名称について」と「その名称とした理由」とし、いずれも選択式と記述式で考えている。
- 作業部会では、ステップごとに検討を行い、その都度作業部会案を検討会に諮っていく。

## 7 今後の作業部会の流れ

- 検討会で承認された名称案の作成の進め方に沿って、検討していく。
- 名称案の作成の流れの中で、ステップ毎の詳細（アンケートの方法等）については、今後検討していく。